

1. 自己評価及び外部評価結果

作成日

平成27年9月10日

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	第4690300159号
法人名	株式会社ケイシン
事業所名	グループホームことぶき太陽の家
所在地	鹿屋市笠之原町3番44号 (電話) 40-9635
自己評価作成日	平成27年7月20日

※事業所の基本情報は、WAMNETのホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	http://www.wam.go.jp/
-------------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人NPOさつま
所在地	鹿児島県鹿児島市下荒田2丁目48番13号
訪問調査日	平成27年8月28日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

閉静な住宅街で、事業所自ら地域の住民として町内会に加入するとともに、積極的に行事にも参加し協力を行っています。日常的には、散歩に出かけ地域の人と挨拶や話をしています。また、運営者は、幼児教育・高齢者福祉等に力を注いでおり、保育園児との交流・行事等の活用も行われています。

職員は、理念に掲げている「入居者様の立場に立った介護」を目標にして、利用者様が、生活の中で出来る事をして頂き、楽しく、生きがいを持って生き生きと暮らして頂けるように、日々ケアに努めています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

鹿屋市郊外の閑静な住宅地に建てられている当ホームは自然環境に恵まれ、季節によっては野鳥や小動物(たぬき、野ウサギ、いたち、キジ等)が見られ、利用者は季節を感じながらホーム周辺の散歩を楽しんでいる。

開設当初から町内会に加入するなど地域に溶け込んでおり、町内会行事(敬老会・運動会・お花見等)に利用者も地域の一員として参加して地域の方々と食事をしたり、余興を楽しんだり孤立することなく日常生活をおくっている。

また、回覧板も利用者が届けられるように職員が支援しており、ホームにいても社会生活が営われている。野菜のおすそわけやホーム周辺の散歩時に休憩場所としてお茶を飲んでいただくなど近隣とも良好な関係が築かれている。

保育園との交流も利用者にとっては楽しみのひとつであり、園児達との笑顔の写真がホーム内に飾られている。また、専門の講師による3B体操も毎月行っており、元気よくからだを動かしている利用者の様子がホーム便りから伺われる。

活発な利用者が多く、職員数に余裕をもたせた体制は外出支援にも力を入れて地域行事の他にも季節の果物刈りや外食、温泉にも全員でかけるなど継続できるように日常の生活リハビリと自立に向けた支援が行われている。

今後も更なるサービスの質の向上に向けてさまざまな取り組みが期待できるグループホームである。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	理念の内容に地域密着型サービスの意義を踏まえている。理念を見やすい位置に掲げ毎朝の朝令時に唱和し、管理者と職員は理念にもとずいた介護が出来るよう努めている。	理念は同系列グループホームの統一したものとなっているが、毎年理念に基づいた独自の年間目標を定めている。毎朝、理念及び「職場の教養」を唱和して職員は利用者の立場にたった介護を目指して日々のケアの実践に繋げている。ミーティング時に振り返りの機会も設けている。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	町内会に加入し地域の行事に利用者様と参加し交流を図っている。保育園・学童及び地域のボランティア等定期的に来苑して下さり交流を行っている。	町内会に加入しており、総会や清掃活動に積極的に参加し、利用者も職員と共に回覧板を届けたり、町内会行事（花見・運動会・敬老会）に地域の一員として参加して交流を深めている。また、中学生の職場体験学習の受け入れや近隣の保育園との交流もある。野菜のおすそわけや散歩時に休憩場所としてお茶を飲んでいただくなど近隣とも良好な関係が築かれている。	
3		○事業所の力を生かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている	中学生の職場体験やヘルパーの施設研修等の受け入れにてグループホームという施設や認知症の理解や支援方法の説明を行っている。見学者にも同様の説明を行っている。		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議を定期的開催しており、入居者様の状況や活動報告等行い、出席者との意見や情報の交換、アドバイスから改善に活かしている。	町内会長・婦人会長・消防分団員・他のグループホーム管理者・市議・家族代表・行政職員等の幅広い分野の方々の参加で2ヶ月に1回開催している。入居者状況報告・活動報告を行い、町内会や行政からの情報や意見・助言など頂いてサービス向上に活かされた有意義な会議となっている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	4	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	市が主催する集団指導への参加や運営推進会議にて情報や意見の交換を行っている。市の担当者とは密に連絡をとり、相談事など助言を頂いている。	運営推進会議に出席をもらいホームの実情や取り組みを伝えている。また、市及び包括支援センター主催の高齢者福祉事業(認知症カフェ)に参加したり報告・相談等で協力関係を築いて連携を図っている。	
6	5	○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	身体拘束についての勉強会に参加し、ミーティングでも確認や話し合いを行い全ての職員が身体拘束について正しく理解して、身体拘束をしないケアに取り組んでいる。	運営規定・契約書・重要事項説明書に身体拘束についてホームの方針が明記されている。法人全体の勉強会やホームのミーティング時に話し合う機会を設けて拘束について職員全員が正しく理解できるように取り組んでいる。日中は玄関の施錠はせずに外出傾向の強い利用者には同行し、近隣の散歩に出かけるなどして対応している。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	虐待防止の研修に参加し、勉強会にて、職員全員に伝達を行い日頃の職員の言葉かけやケアの方法等職員の意識付を図り虐待防止に努めている。		
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	成年後見制度についての研修に参加している。以前成年後見制度を利用されていた入居者様がおられたこともあり、制度について定期的に勉強会を行い職員全員が理解し支援につなげている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
9		<p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p>	<p>契約時には契約内容をわかりやすく説明している。契約解除する場合には、利用者家族に十分な説明と話し合いを行い理解を得るようにしている。</p>		
10	6	<p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>利用者や家族が意見・要望を出しやすいよう意見箱を設置。要望があった時には、職員間で共有しケアに反映できるようにしている。</p>	<p>日常の面会時や電話連絡時、運営推進会議等で家族の意見や要望を聞き出すようにしている。また、年2回食事を兼ねて家族会を開催しており、より信頼関係を築いて意見・要望を表しやすい関係作りに努めている。第三者委員も設置して重要事項説明書に明記している。出された意見・要望については職員間で話し合っ運営に反映させている。</p>	
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている</p>	<p>月に1回ミーティングや朝夕の申し送りにて職員の気づきや意見や要望を聞く機会を設け、業務に反映させている。</p>	<p>毎朝夕の申し送り時や全員参加で行っている毎月のミーティング時にケアや業務について職員の意見・提案を話し合っている。また、法人は資格取得も積極的に支援している。</p>	
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている</p>	<p>職員個別の努力実績を把握すべく努めている。勤務状態は毎月把握しており労働時間や給与水準な向上心をもって働けるよう努めている。また、突然の用事にも対応している。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
13		<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>内外の研修に参加し介護の質の向上に努めている。スキルアップに努め資格取得を推進している。</p>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>管理者や職員が他施設の運営推進会議に参加したりと交流する機会をつくり、意見交換の場や勉強会を設けている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		<p>○初期に築く本人との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている</p>	<p>ご本人様やご家族からお話を伺い、頂いた情報を元に、ご本人様が安心して生活できるように職員で話し合い信頼関係作りに努めている。</p>		
16		<p>○初期に築く家族等との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている</p>	<p>ご家族様からの要望などを伺い、それに応じたサービスを行い、不安を解消できるよう心掛け、本人が安全に安心した生活が出来るように努めている。</p>		
17		<p>○初期対応の見極めと支援</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている</p>	<p>ご本人様やご家族からの意向をきちんと受け止め、必要としている支援を第一に考えながら、サービスを提供できるように努めている。</p>		
18		<p>○本人と共に過ごし支え合う関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている</p>	<p>洗濯物干しやたたみなど、積極的に手伝って頂いている。本人の意思を尊重しお手伝いで役割を持つて生活出来るように支援している。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		○本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	ご家族様が来所された際は、入居者様の状態を細かくお伝えし、助言を頂きながら、ご家族様と共に支えて行ける関係を築けるよう努めている。		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	自宅へ帰る機会を作ったり、ご家族様と外出・外食をされたり、これまでの関係が途切れぬ様、ご家族の協力を得ながら支援に努めている。	帰宅や買い物、美容室利用、お墓参り、地域行事への参加など家族の協力をもらいながら社会や馴染みの人や場との関係が途切れないように支援している。また、友人知人の訪問もあり、訪ねやすいように配慮している	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	入居者様一人ひとりの個性や性格を理解・把握し、集団生活において入居者様同士が、良い関係を築けるように支援している。		
22		○関係を断ち切らない取り組み サービス利用〈契約〉が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	サービス終了後も必要に応じて情報提供したり、近況を聴かせていただいたりと、出来る限り関わりが継続できるよう努めている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	入居者様のご希望や意向を会話や表情などから察し職員同士話し合い意向や希望について把握できるように支援する。	入居時に家族から聞いた情報や日常生活の中での会話などから思いや意向を把握している。会話が困難な利用者からは表情や言動、行動などから把握するように努めている。	
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	入居時に本人やご家族からこれまでの生活をお聞きしたり入居後も日常の会話の中でお聞きしたりと把握に努めている。		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	毎朝バイタルチェック行い変化を見逃す事のないよう現状の把握に努めその都度対応できるように努めている。		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	入居者ご家族及び職員の日々の関わりの中で得た情報を共有しすべての関係者が意見を出し合える環境作りを行い入居者がより良く暮らせるよう介護計画を作成している。	本人・家族の思いや要望、職員の意見などを取り入れて本人本位の介護計画を作成している。散歩や外出レクなども楽しみのある生活としてケアプランに反映させている。変化があれば随時見直しを行い、変化がなくても定期的に見直しを行って現状に即した介護計画を作成している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	日常の気づきや生活などケアの状態を個別記録して記入し、ミーティングや申し送りなどを通じ職員間でコミュニケーションを図りながら実践につなげている。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々にも生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	本人や家族の状況やニーズに対して外出や受診の支援などに取り組みながら柔軟な支援を行っている。		
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	保育園からの慰問や町内会の行事に参加し地域交流を行いながら豊かな楽しみのある暮らしが出来るように支援する。		
30	11	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	本人や家族が希望されるかかりつけ医に受診している。家族に受診の打診頂いているが付添が困難な時は職員が付き添っている。	本人及び家族の希望するかかりつけ医の受診を支援している。家族が連れていく際は必要に応じて水分チェック表・個人経過表のコピー、状態一覧表などを持たせて情報が正確に伝わるようにしている。受診は基本は家族にお願いしているが本人・家族の状況に応じてホームより受診同行も行っている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>	<p>体調の変化や状態の様子を観ながら、異常の兆候が見られたら受診するとともに、看護師に状態を伝え適切に処理できるように努めている。</p>		
32		<p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている</p>	<p>利用者様が入院した時は、利用者様の状態を見に行き記録に書く。利用者様がどんな状態か先生や看護師に回復状況等確認を行っている。</p>		
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	<p>利用者様の状態に応じ家族と話し合い職員間で対応方針を共有し利用者様が満足出来るよう支援している。</p>	<p>看取り及び重度化における指針を作成して家族にホームの方針を説明している。入居後は利用者の身体状況により主治医の判断のもと家族と方向性を話し合い、ホームで出来る最大限の支援に取り組んでいる。</p>	
34		<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	<p>急変時の対応方法等定期的に講習を受けている。また、救急車の呼び方や情報提供書を用意しており、不測の事態にも対応できるようにしている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
35	13	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<p>年2回消防署と連携し、通報・消火・避難訓練を行い確認を行っている。また、町内会で実施している防災訓練にも参加し、地元近隣の方々との協力体制をも築いている。</p>	<p>昼夜間想定で年2回避難訓練を行っている。運営推進委員に消防団員がおり、地域との協力の話し合いもなされている。各居室の入り口に札を下げて避難済みの目安になるように工夫している。スプリンクラーは設置済みで備蓄も確保されている。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	全室個室で一人一人の行動やしぐさを見守りその方に合った対応や声掛けプライバシーを損ねないように心掛けている。	日常のケアの中で気づいたことはその都度話し合い、職員に意識付けを行っている。特に申し送りなど個人が特定されないように心がけ、トイレ誘導なども羞恥心に配慮して対応している。他にもカンファレンス時に個々の対応の仕方についての話し合いを行っている。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	日常生活の中で信頼関係を、作り利用者様が何でも話せるような環境作りを行っている。自己決定出来るように働き掛け希望に添うように支援している。		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	利用者様の状態・状況を見ながら家族との外出買い物等自分のペースで生活出来るよう対応している。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している	一人で服装選びや身だしなみが出来る方はして頂き職員と一緒に洋服を選んだりもする。爪切り・顔そり・2か月1回ぐらいの散髪なども支援している。		
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	調理の下ごしらえ、食後の台拭きを手伝って頂いている。利用者様によりおかゆ・きざみ食にし食べやすいように支援し好みを把握してメニューに取りいれている。	利用者個々に出来ることは手伝ってもらっている。外食や地域行事で地域の方々とお弁当を食べたり、ホームで家族とともにバーベキューをしたりと「食」が楽しめるように取り組んでいる。また、ホームにパンの移動販売が来て利用者を選んでもらっている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	水分、食事の摂取の都度記録に残すとともに、各々の状況を把握し、不足な状態とならないように心掛けている。		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	毎食後、歯磨きの声掛けを行い、各々の口内状況に応じた口腔ケアを実施。また、義歯は夜間、入れ歯洗浄剤にて除菌を実施している。		
43	16	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	各々の排泄パターンを把握し、トイレ誘導を行っている。自立している利用者様にも時間を確認し、細目に声掛けを行い維持できるよう支援を行っている。	排せつチェック表を作成して個々の排せつパターンを把握し、トイレ誘導を行っている。入居後に改善された利用者も多く、利用者の状況を見極めて日中は可能な限り、布製の下着で過ごしてもらえるように取り組んでいる	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	便秘予防のためのメニューを考慮するとともに、体操、リハビリ踊り、散歩、ボール遊び等体を動かし予防に心掛けている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している	曜日により入浴日を予定しているが、利用者様の体調、希望に応じてその都度へんこうを行っている。入浴が楽しくなるよう数種類の入浴剤を準備したり、工夫を行っている	基本的には入浴は週3回としているが、個々の希望や身体状況に応じて柔軟に対応している。入浴をためらう利用者には声かけの工夫やタイミングを見て無理強いしないように誘導している。利用者全員で近隣の温泉施設に出かけることもある。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	利用者様の状況を把握し、その都度対応を取っている。寝具類も馴染みの物を持参し、使用して頂いている。また、シーツ・カバー等を定期的に交換・洗濯を行っている。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	利用者様が服用されている薬の目的、副作用、用法、用量を定期的に勉強会等を行い理解を深めている。また、誤薬が無いように複数の職員で薬を確認後服用して頂き、飲み終わるまで見守っている。処方薬の変更がある場合、受診ノートに記載するとともに申し送り時の徹底に努めている。		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	各々の状況を把握し、出来る事は協力して頂き残存機能を維持し、日々の生活にメリハリを持って生活が出来るよう支援を行っている。		
49	18	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	年間を通して行事計画を立て、花見、果物狩り、温泉、外食等外出支援を行っている。また、買い物、ドライブ等希望に応じて外出を行っている。	ホーム周辺は車の往来も少なく散歩に最適な環境のため、日常的に散歩に出かけている。他にも買い物や外食、地域行事（運動会・敬老会・お花見等）、遠足、くだもの狩り、温泉などへも出かけてホームに閉じこもらない生活を支援している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	<p>基本的には事業所で管理していますが小額のお金でパン等買われお支払されています。</p>		
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している</p>	<p>電話の希望がある場合その都度対応し心の安定が図れるように支援している。</p>		
52	19	<p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を取り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>共有スペースにはテレビ・テーブル・ソファがあり機能的に配置し解放的なリビングからは季節を感じられる風景が望める。玄関からホールや浴室・トイレ・居室・廊下までバリアフリーになっている。</p>	<p>共用空間は外部からのプライバシーが保たれ、広くて明るく開放感がある。リビングからは直接ウッドデッキに出られ、木立や畑を眺めて季節を感じることができる。食事のテーブルとくつろぎのソファがあり、カラオケを楽しんだり、おしゃべりをしたりとそれぞれにお気に入りの場所でくつろいでいる。</p>	
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>ソファを配置利用しやすい様に配慮している。テレビを観たり仲の良い利用者様同士がくつろげるようにしている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>使い慣れた家具を持ち込み家族写真を飾ったりして利用者様が居心地の良い暮らしが出来るようにしている。</p>	<p>机とイス、小物入れ、化粧品、お気に入りの飾り物や家族の写真などで居心地良く過ごせるように工夫されている。</p>	
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>	<p>一人一人が安全で自立した生活が送れるように余計な手伝いはせず暖かく見守るようにしている。</p>	/	/

V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○	1 ほぼ全ての利用者の
			2 利用者の2/3くらいの
			3 利用者の1/3くらいの
			4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○	1 毎日ある
			2 数日に1回程度ある
			3 たまにある
			4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない

61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らしている。 (参考項目：28)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ全ての家族と
		○	2 家族の2/3くらいと
			3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ毎日のように
		○	2 数日に1回程度ある
			3 たまに
			4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)		1 大いに増えている
		○	2 少しずつ増えている
			3 あまり増えていない
			4 全くいない

66	職員は，生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)	○	1 ほぼ全ての職員が
			2 職員の2/3くらいが
			3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て，利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て，利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1 ほぼ全ての家族等が
			2 家族等の2/3くらいが
			3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない